

世界を感じよう!

インタビュー編

~万国共通・男女共同参画の意義~

メッセージ

男女共同参画だより

問い合わせ先

男女共同参画推進課

TEL(36)0048

FAX(36)0270

男女共同参画推進センター

「ゆい」

TEL(36)0250

FAX(36)0269

(問) 台湾の女性は就業率が高いようですが、結婚や出産で仕事をやめることはないのですか?

(答) そうですね。昔に比べて、今は結婚しても子どもを産んでも仕事を続ける女性が多くなりました。台湾の女性は強いですよ(笑)。自分のキャリアを途切れさせたくない人もいます。

台湾の働く女性

台湾出身の竹中友香さん(50歳代・自由ヶ丘)に台湾の女性の生き方について話を聴きました。竹中さんは台湾で夫(日本人)と知り合い、結婚して来日、宗像に住んで7年半になります。台湾の首都・台北から宗像へ来て驚いたことは、夜になるとまちが暗く静かになること。台北の夜はにぎやかで、夕食後に家族でまちへ出て散歩することも多いそうです。現在は、日本語や陶芸を学ぶ一方で、スイミングやドライビング、シヨップイングなど、宗像での生活を楽しくしています。



宗像での生活にも慣れたと語る竹中さん

(解説) 台湾の女性の就業率は約95パーセント、就業者全体に占める女性の比率は43・8パーセント(2009年調査)。農業社会だった時代の台湾は「男尊女卑」の価値

観を持つ人が多かったのですが、工業化や女性の権利意識向上が要因で女性の社会進出が進んでいます。2300万人とい

るし、経済的な理由で仕事を続ける人が多いと思います。結婚や出産で仕事をやめる人は、ごく一部の裕福な人たちだけです。

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

結婚、家事、育児、モテる男性とは?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

う限られた人口で経済的成長や発展を実現するには、人材の確保に性別は関係ないということも強く影響しています。

(解説) 台湾の女性が生涯に産む子どもの数の推計値である合計特殊出生率(*1)は1・14と世界最低レベル。ちなみに日本は1・37。女性の平均初婚年齢は28・9歳で、日本の28・6歳とほぼ同じ。景気低迷による出産控えも背景にあると考えられています(2009年調査)。

[近隣国との比較]

| | 日本 | 台湾 | 韓国 |
|---------|------|-------|-------|
| 合計特殊出生率 | 1.37 | 1.14 | 1.22 |
| 国際結婚の割合 | 5.5% | 23.4% | 11.0% |

(2009年調査)

(問) 日本では「少子高齢化」が進んでいます。台湾ではどうですか?

(答) 台湾も同じです。おそらく日本以上に世界一じゃないかと思えます。結婚しない人も増えたり、子どもを産む年齢も上がってきた。また、離婚するカップルも多くなりました。

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) やっぱリイケメンです(笑)。それから仕事ができる人、料理の上手な男性もモテると思います。



少子高齢化のスピードは世界一

(問) 日本では「少子高齢化」が進んでいます。台湾ではどうですか?

(答) 台湾も同じです。おそらく日本以上に世界一じゃないかと思えます。結婚しない人も増えたり、子どもを産む年齢も上がってきた。また、離婚するカップルも多くなりました。

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

相手を思いやり、認めよう

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも

(問) 台湾では結婚後、家事や育児は主に夫と妻のどちらがすることが多いですか?

(答) 今の若い世代はわかりませんが、わたしが育児をしていた時代は仕事を持っていたも



屋台で夕食を取る台湾の人たち (写真:台湾観光協会提供)

相談情報 誰でも相談できます

*予約は男女共同参画推進センター ☎(36)0250まで

| | | |
|--|--------------|-------------|
| 就業相談 *要事前予約 就職に関する相談や助言を実施します。 職業あつせんはしていません | 毎月 第3水曜日 | 10:00~12:00 |
| 法律相談 *要事前予約 (女性の弁護士が離婚など女性を取り巻く問題の相談を受けます) | 毎月 第3火曜日 | 13:00~16:00 |
| こころと生き方相談 *要事前予約 (家庭や夫婦間での心配ごと相談) | 第1~第4 木曜日 | 13:00~17:00 |
| むなかたホットライン (電話相談) (専門カウンセラーによる心配ごと相談) ☎093(561)5737 | 毎週水曜日 | 10:00~17:00 |

秋の夜長を結工房で

秋は気候も良くなり、家族でレジャーなど外出の機会も多くなります。レジャーもいいですが、家族やグループで木工や被服、料理などを作る達成感を味わうのもいいのではないのでしょうか。

結工房では、工具や料理器具は無料で貸し出しています。申込方法など詳しくは、男女共同参画推進センター☎(36)0250へ問い合わせを。

●利用時間 ▽午前= 9:00~12:00 ▽午後=13:00~17:00

▽夜間=18:00~22:00

●利用料(午前・午後・夜間各区分同じ料金)

▽工芸用・被服用テーブル=260円/台 ▽調理コーナー=520円



さまざまな利用方法を備えた結工房

